



鉄道の高架化で変わるかすかべ

駅周辺の未来予想図

駅

100年に一度の
まちづくり
プロジェクト!

鉄道高架推進課
(兼)都市計画課
(中心市街地担当)
えんどう
遠藤さん

春日部駅を中心に東武スカイツリーライン(伊勢崎線)を約1.4キロメートル、東武アーバンパークライン(野田線)を約1.5キロメートルにわたり高架化し、10カ所の踏切が除却される春日部駅付近連続立体交差事業。駅周辺の交通の円滑化、移動時間の短縮などが期待されます。また、周辺まちづくりの取り組みとの相乗効果で、新たなにぎわいが生まれます。 関 鉄道高架推進課 TEL 048-796-8312



**ここが
知りたい!**

**春日部駅付近
連続立体交差事業**

**Q 工事中、駅東西の
行き来が不便になるのでは?**

A 富士見町地下道が利用できます(高架完成後は撤去予定)。春日部駅の構内を通行するために必要な普通入場券および定期入場券の購入費用の一部について、一定の条件の下で補助する制度もあります。※事前登録認定が必要

Q 新しい発見があるかも!

Q 私たちにできることは?

A エリアプラットフォームに参加し、まちの将来像などを行政と一緒に考えることで、まちづくりに参加することができますよ。

Q 私たちの暮らしはどう変わるの?

A 駅東西の行き来がしやすくなつて、気軽に移動や買い物ができるようになります。また、にぎわいが生まれて、魅力あふれるまちに。

最新情報はここをチェック!

▶事業ブース展示

教育センター1階に鉄道高架事業の紹介パネル、各種模型を展示し、過去から未来へつながるかすかべの駅とまちの魅力を伝えています。

▶会場内写真

教育センター1階に鉄道高架事業の紹介パネル、各種模型を展示し、過去から未来へつながるかすかべの駅とまちの魅力を伝えています。

▶かすかべ連立ニュース

春日部駅付近連続立体交差事業に関するお知らせや工事情報を「かすかべ連立ニュース」として作成しています。